

南部町におけるバス路線の再編について 南部町の概要と事業内容



2019年2月1日(金) 南部町企画政策課 岩田政幸

1-1 南部町の概要



平成16年10月1日に会見町と西伯町が合併

- ・面積 114km²
- ・人口 10,897人、3,889世帯
- 高齢化率 35.77% 92集落
- 年少人口 11.68%
- 生産人口 52.55%

(平成30年12月末現在)

交通アクセス

- ・車では
 - 山陰自動車道 米子西IC
 - 米子自動車道 溝口IC から約20分
 - ・鉄道では
 - 山陰本線 JR米子駅からバスで約20分
 - ・飛行機では
 - 米子鬼太郎空港から車で約45分
 - 全日空 羽田6往復 80分
- 出雲空港、韓国へもアクセス良好！**



1-2 南部町の概要



生物多様性保全上
重要里地里山

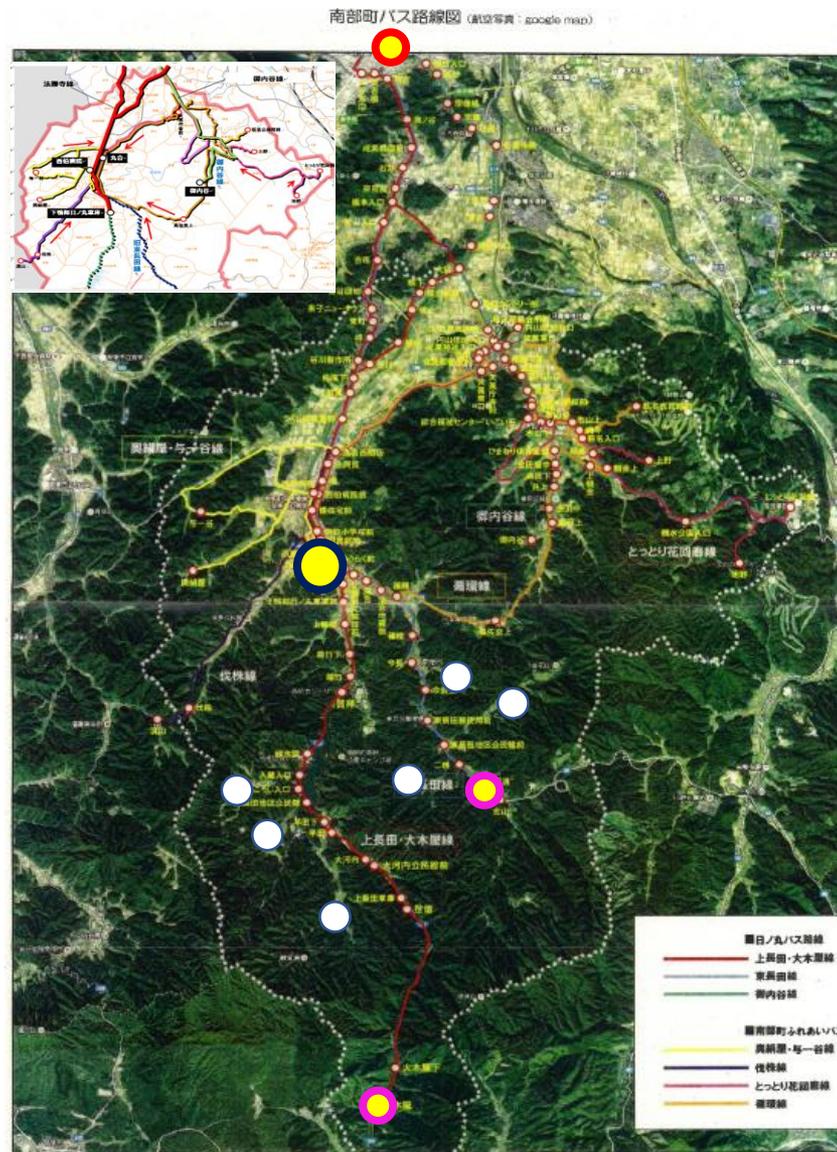
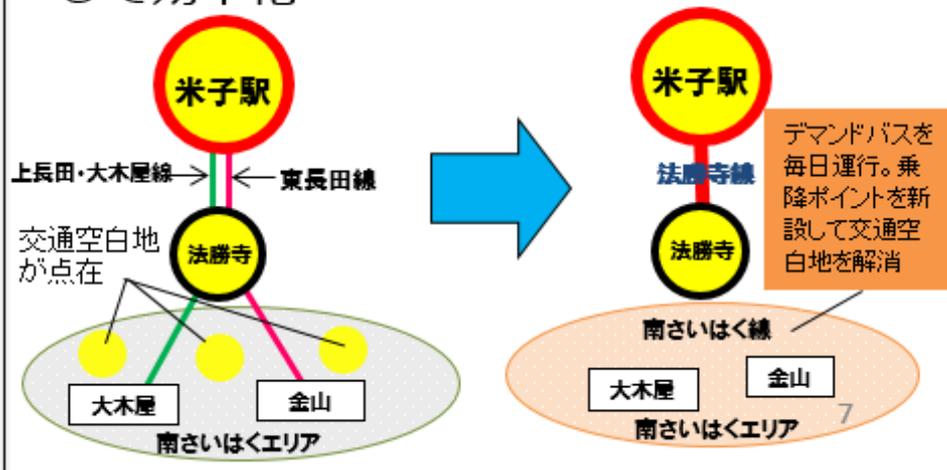
平成27年に環境省が次代に残していくべき重要な里地里山を500か所を選定
まち全体が指定されたのは全国で7自治体、西日本では南部町のみ。

2-1 再編概要

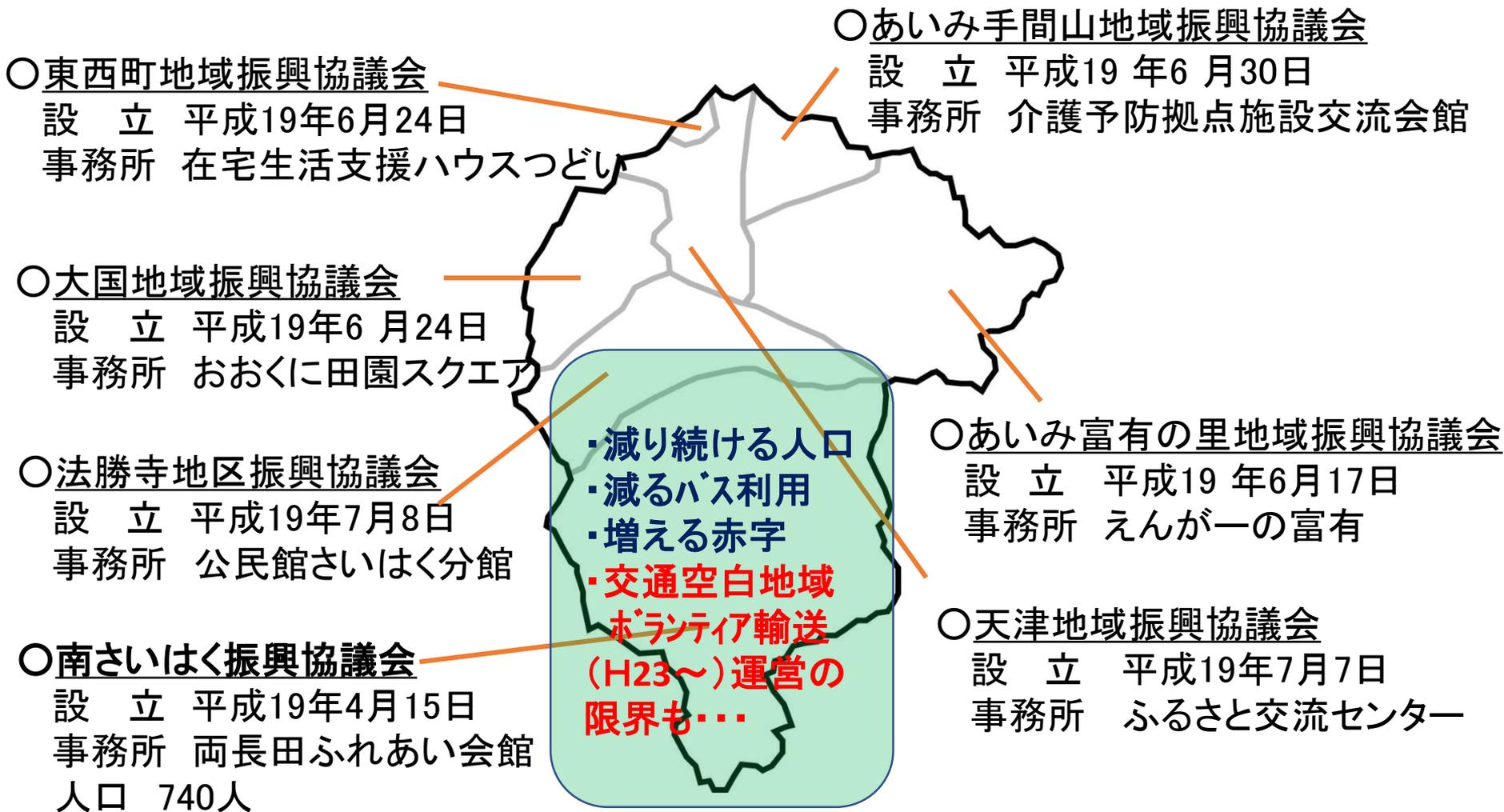
鳥取県地域公共交通網形成計画策定 H27.3

幹線の効率化及び支線のデマンド化

- ・ 毎日運行するデマンド型乗合バスを導入し、**集落内の乗降ポイント設置で交通空白地を解消**
- ・ 幹線路線バス2系統を統合し重複を見直して効率化



2-1 再編の背景



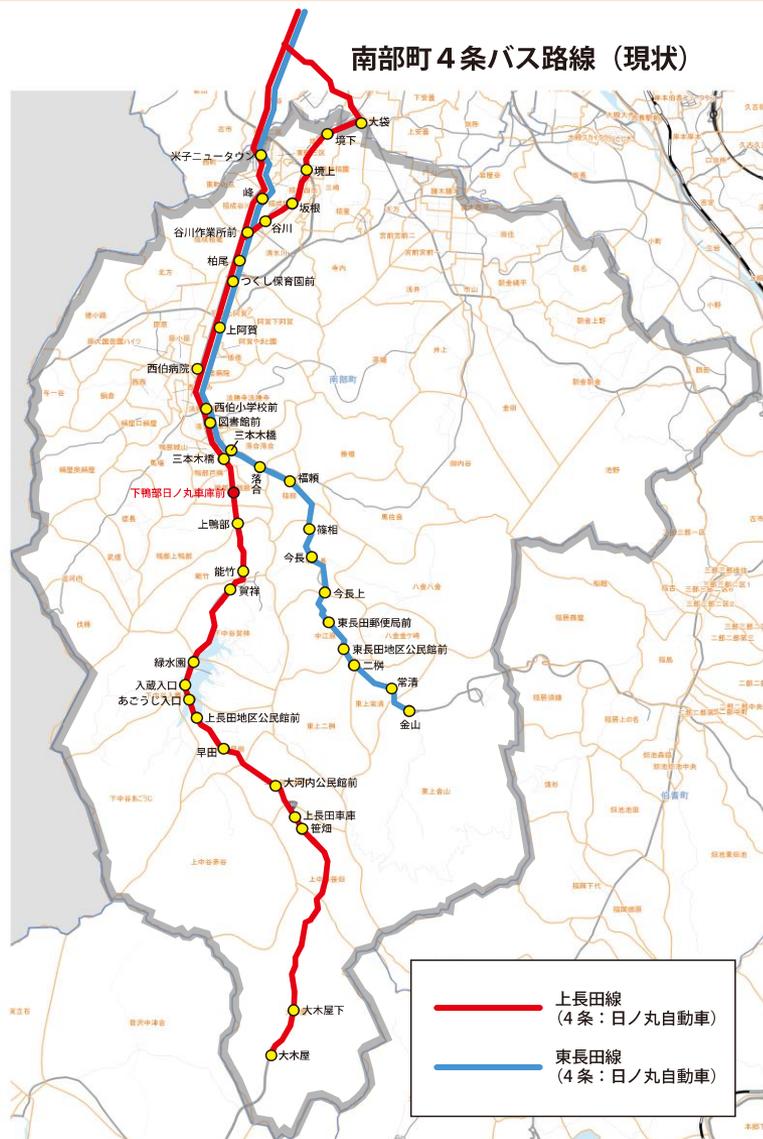
(平成30年6月現在)

2-2 再編の経過

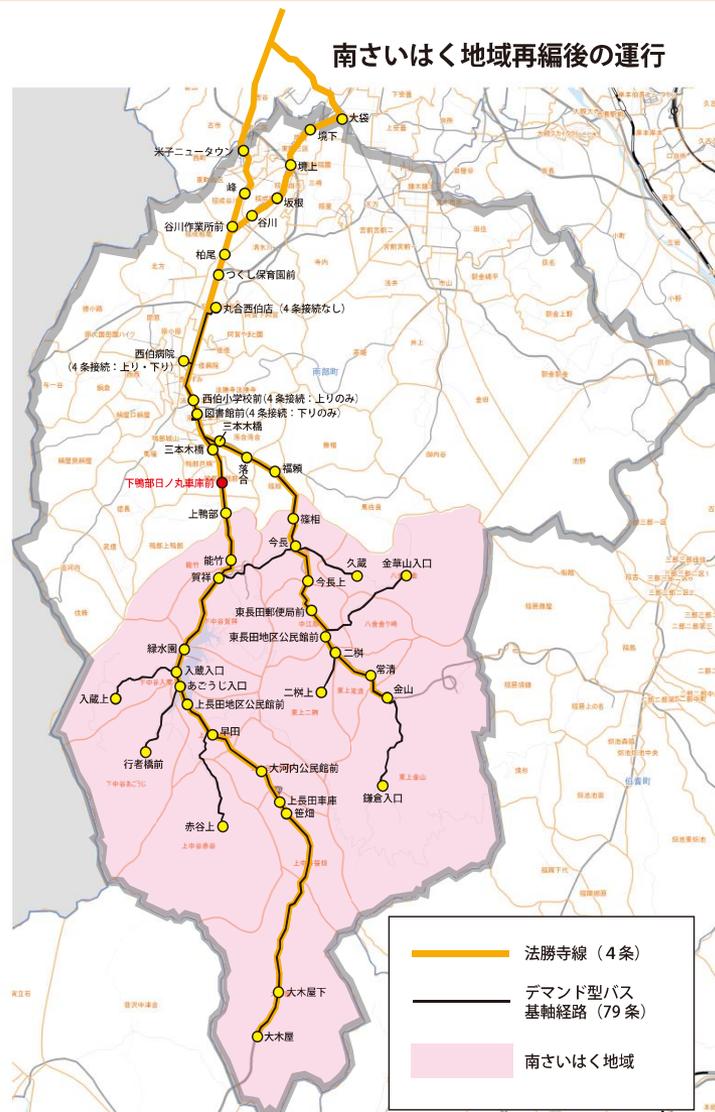
- H28.3 **鳥取県西部地域公共交通網形成計画の策定**
 →地域公共交通再編実施計画の策定作業開始
 ・4条路線の統合・短縮
 ・代替交通の導入検討
- H28.6～ 住民懇談会（16集落）
 利用状況や欠損額負担等の現状をご理解いただく。
 乗降・実態調査（29年秋の実施に向け）
- 8カ月
 H29.2 **廃線・代替交通導入等の提案**
 住民懇談会・地域内全戸にアンケート実施
反対・批判・不安の声 》》》 **再検討**
- 16カ月
 H29.10～ **29年秋の実施は困難**
 検討委員会で再考した現行案（30年秋の実施に向け）
 ・利用者の声（利便）・交通事業者からの提案（維持継続）
 ・県、運輸支局（財政支援）・学識（バランス）
不便と地域全体の利益を分かち合う
- 24カ月
 H30.5 南部町地域公共交通会議
 自家用運行範囲拡大
 ・車両購入・バス停等の環境整備・住民説明会
- H30.7.26 鳥取県西部地域公共交通再編実施計画の中国運輸局への申請
- H30.9.6 鳥取県西部地域公共交通再編実施計画の認定
- H30.9.28 地域公共交通確保維持改善計画（フィーダー確保）の認定
- 30カ月
 H30.10.1 **再編路線の運行開始**

2-3 南部町ふれあいバス 南さいはく線

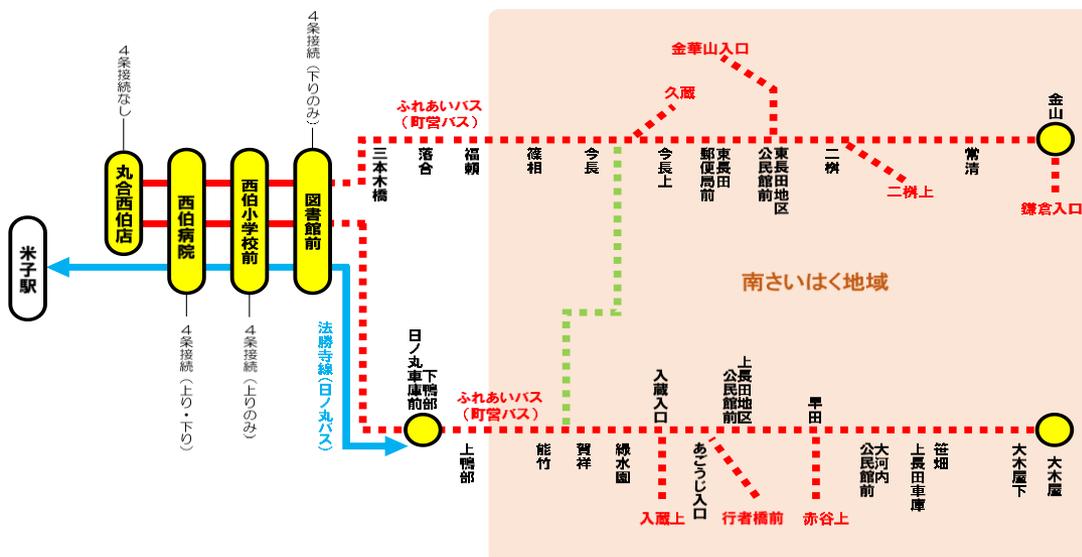
南部町4条バス路線（現状）



南さいはく地域再編後の運行



2-3 南部町ふれあいバス 南さいはく線



7往復×2系統↓再編↓
 ・おでかけデマンド5本×2
 ・おかえりデマンド9本×2

(運行ルール)

○朝の「丸合西伯店」方面への1便は、西伯小児童の登校に対応するため「金山」及び「大木屋」から「丸合西伯店」まで定時定路線で運行する。(予約不要)

○「丸合西伯店」「西伯病院」「図書館前」間の下りは定時定路線で運行する。

○下りの場合、「丸合西伯店」～「図書館前」間で乗車すれば、ドライバーに行き先を告げることで事前予約なしで利用できるものとする。

○「図書館前」から「鎌倉入口」あるいは「大木屋」間の利用については、事前予約に応じて運行する。

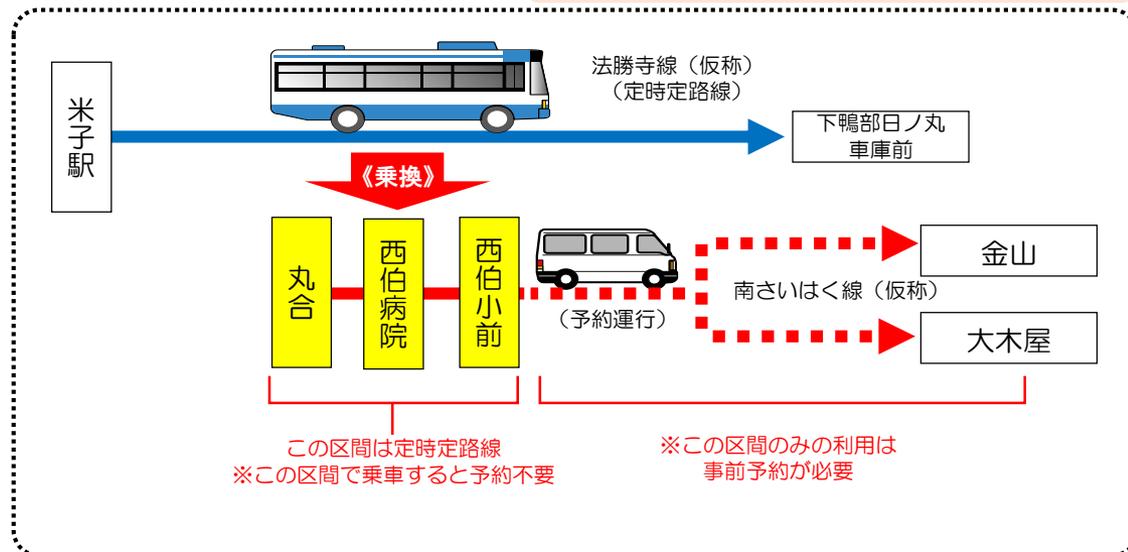
(主な運賃: 1乗車)

・大人(中学生以上)・150円

・小人(小学生)・100円

※小学生未満は無料

※75歳以上……100円



3 再編の効果・課題

効果1 大幅な財政負担の減少 事業費ベースで2割減
負担金ベースで6割減

効果2 利便性の向上(悲願の交通空白解消)

効果3 自分たちの交通であるという意識改革に(バスデザインは地域から募集)

課題1 もっともっとご利用ください 現在目標値の8割程度

ふれあってもらう取り組み 無料乗車キャンペーンや出張乗り方教室

課題2 町北部の町営バスの再編も喫緊



4 まとめ

交通政策基本法・地域公共交通活性化再生法 地域交通の問題を解決する大チャンス！！

- 1 地域課題解決のまたとないチャンスに恵まれた
制度活用(財政支援)のチャンス
- 2 「みんなで作る」公共交通
良く聞くフレーズですが・・・地域住民と交通事業者・
県・運輸支局・学識、実際に『みんなで作くりあげた』公共
交通は〇〇だ！



ご清聴ありがとうございました